

全苗連だより

Vol. 58 (5月号)

令和元年5月28日

発行：全国山林種苗協同組合連合会

Tel.03-3262-3071 Fax.03-3262-3074

令和元年度全国山林種苗協同組合連合会通常総会が 開催されました

全苗連の令和元年度通常総会が5月24日に東京都千代田区の砂防会館で開催されました。ご来賓として林野庁からは織田森林整備部長、長崎屋整備課長、諏訪造林・間伐対策室長、寺本課長補佐(同室造林資材班担当)、東課長補佐(業務課森林整備班担当)及び石崎造林資材班種苗係長がお見えになり、林業関係の中央団体からは、国土緑化推進機構の瀬戸常務理事、全国森林組合連合会の石澤林政担当部長、全国水源林造林協議会連合会の金山常務理事、日本造林協会の赤木常務理事、林業薬剤協会の山下専務理事をはじめ多くの方々に駆けつけて頂き、代表して織田森林整備部長(写真)から森林・林業・林産業に係る昨今の情勢等を踏まえた御祝辞を頂きました。



議事では、岸紘治全苗連会長の進行のもと、平成30年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案に係る議案、令和元年度事業計画、収支予算、賦課金額等に係る議案等所定の議案が原案どおり可決・承認されたあと、続いて9月に予定されている全苗連生産者の集い開催県の愛媛県山林種苗農業協同組合成瀬組合長から挨拶が行われ盛会裏に終わることができました。

全苗連青年部(仮称)交流会・現地研修会の開催について

令和元年がスタートしたところです。今後本格化する主伐後の再生林を確実に行うためには、優良な苗木の安定供給が不可欠となっています。

種苗生産に対する期待は益々大きくなっていますが、一方で、①普通苗(裸苗)からコンテナ苗への切り替え、②特定母樹由来や花粉症対策苗木の供給、③カラマツの増産、④コウヨウザンやセンダンなどの早生樹の活用等、新たなことがらが発生し、それらへの適確な対応が求められてきています。

一方、科学技術の進歩はインターネットの普及に伴う新たな情報社会を生み出し、社会の変革がこれまでにないほどのスピード感を持って起きています。

そうした中で、将来を見据え、志を一つにする若手生産者の間に、全国の仲間達との連携を深め、情報を共有しあったり、何でも相談し合ったりすることのできるネットワークが形成されることになれば、更なる発展が期待されることとなります。そのネットワーク形成の一助になることを願って、下記のとおり、全苗連青年部(仮称)の交流会及び現地研修会を企画しました。

呼称を全苗連青年部(仮称)としておりますのは、ご賛同いただける若手生産者が全国にどれほどの数があるか分からないこと並びに青年部(仮称)に対しての全苗連及び都道府県苗組の関与は必要最小限に留めて、若手生産者の自主性、自発性を尊重した集まりにしたいという主旨からです。

記

【開催内容】

- (1) 日 時: 令和元年7月31日(木)～8月1日(金)
- (2) 場 所: 北海道札幌市ほか(交流会会場はホテル札幌ガーデンパレス(札幌市中央区))
- (3) 参集範囲: 全国の若手生産者(年齢制限なし、自称若手も参加可能)
- (4) 行 程: 1日目(7月31日)は、懇親会を主体とした交流会
17時より 於; ホテル札幌ガーデンパレス(札幌市中央区北1条西6丁目3-1)
2日目(8月1日)は、現地研修会
- (5) 主 催: 全苗連
協 力: 北海道山林種苗協同組合青年部

(お知らせ) 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所林木育種センターでは、来年4月1日採用の一般職員を2名程度募集中です。

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所林木育種センターでは、来年4月1日採用の一般職員を2名程度募集中です。募集期間は6月27日(木)までです。大卒程度となっており、林業大学校・高専卒等も応募可能です。学部、学科は不問で、既卒者や転職者を問いません。

会員の周辺で、林業用種苗関係への就職を考えている方がいましたら、採用情報を伝えてください。なお、詳しくは、林木育種センターのHPに掲載してあります。

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/saiyou/202004ippan-dai-iku.html>

全苗連・苗組の行事予定

～R2.3 ①コンテナ苗生産未経験者を対象とした研修会の実施 ②コンテナ苗生産に新規参入後、間もない事業者を対象とした研修会の実施 ③コンテナ苗生産経験者を対象とした巡回指導の実施 ④造林者等を対象としたコンテナ苗の植栽に関する研修会の実施 ⑤その他研修会の実施等 ⑥種苗の需給情報等を共有する取組
実施者;全苗連、都道府県苗組

6月14日 コンテナ苗生産技術等標準化に向けた調査委託事業第1回検討委員会(日本森林技術協会)

6月20日 全苗連東北・北海道地区協議会総会(秋田市)

6月24日 林業退職金共済事業運営委員会(コープビル)

6月25日 林材業ゼロ災推進中央協議会総会(商工会館/千代田区)

7月31日 全苗連青年部(仮称)交流会・現地研修会(北海道)

～8月1日

8月6日 関東地区特定母樹等普及促進会議(山梨県富士吉田市)(森林総合研究所林木育種センター)

9月5日 第5回全苗連生産者の集い(愛媛県 松山市総合コミュニティセンター)

～6日